



出場者募集!!

第43回

手話の普及とボランティア活動推進のために

全国高校生の手話によるスピーチコンテスト

The 43rd Japanese Sign Language Speech Contest for high school students

応募締め切り

2026年6月2日(火)17:00必着

SPEECH CONTEST

お問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-16-12 G-7 ビルディング 9F
株式会社ニューズベース内「手話スピーチコンテスト」事務局

TEL 03-4233-1191

FAX 03-6822-9396

asahishuwa@newsbase.co.jp

ご質問などある方は、こちらへどうぞ!

日時

2026年8月16日(日)12時30分~16時

会場

有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)
(東京都千代田区有楽町2-5-1)

主催 ● 全日本ろうあ連盟、朝日新聞厚生文化事業団、朝日新聞社

後援 ● 厚生労働省、文部科学省、こども家庭庁、テレビ朝日福祉文化事業団、日本手話通訳士協会、全国聾学校長会

協力 ● 東京都聴覚障害者連盟

協賛 ● NEC

● 応募

下記の①~③を添付し、朝日新聞厚生文化事業団の申し込みフォームより応募してください。

① 弁論原稿(1200字以上1600字以内。縦書き400字詰原稿用紙4枚以内)

※ 演題、学校名、氏名は文字数に含まれません。

次のテーマからいずれかを選択し、演題は独自のものにしてください。

「旅から学んだこと」
「身近に感じる社会課題」

※ 本コンテストでは、スピーチの内容、構成、表現力などを総合的に評価します。

テーマに沿った多様な視点からの発表を期待しています。手話を題材にしなくても構いません。

② ①の弁論原稿をもとにした手話による4分以上6分以内のスピーチのうち、前半の2分間以上を撮影した動画

③ 学校長の推薦書

応募はオンラインのみで受け付けます。
応募時点で手話スピーチ動画の提出が必要です。

● 対象

手話を使ったスピーチができる高校生(本選出場経験のある方は除く)

● 審査

事前審査 —— 弁論原稿、手話を使って表現した動画で選考

コンテスト出場者10人を決定

コンテスト —— 各自が提出した弁論原稿をもとにした手話による4分以上6分以内のスピーチ、および手話による

審査員との質疑応答

● 審査員および賞

全日本ろうあ連盟、日本手話通訳士協会ほか、主催・後援団体から数名

1位から3位(各1名)までの入賞者に、賞状と商品、他に若干名の奨励賞

● その他

前日(8月15日)夕方からリハーサルを行います。

出場者の宿舎は主催者が手配します。

出場者には旅費を支給します(当事業団規定による)。

出場者全員に録画DVDを贈ります。

当日のスピーチは、来場者の皆さんへの情報保障として文字字幕が付きます。

コンテストのほか、特別プログラムがあります。



応募詳細はこちら
をご確認ください